

佐賀新聞

題字・副島種臣書

創刊1884年(明治17年)

発行所

佐賀新聞社

〒840-8585

佐賀市天神3丁目2番23号

©佐賀新聞社 2007年

読者センター

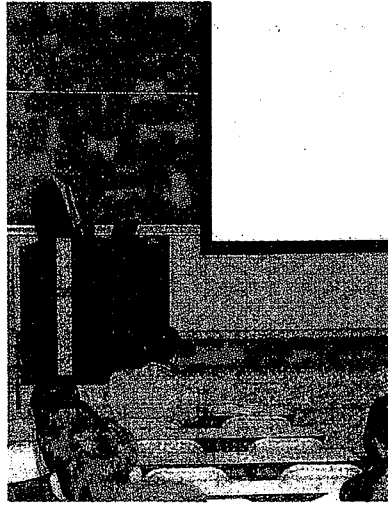
電話0952(28)2116
dokusya@saga-s.co.jp

編集局	(28)	2121
(生活文化)	(28)	2128
(写真)	(28)	2129
販売局	(28)	2131
営業局(広告)	(28)	2141
(事業)	(28)	2151
総務局	(28)	2112
総合案内	(28)	2111
fit+α編集室	(28)	2359
デジタル戦略	(28)	2162
文化センター	(25)	2151

二枚貝の育成 研究結果紹介

有明海再生で中間報告会

人工漁場での底質改善や二枚貝育成の実験などが紹介された中間報告会―佐賀大本庄キャンパス



で囲んで造成した人工漁場での実験では、発泡ガラスを使って底泥の硫化物の数値を改善したことやアゲマキの稚貝が放卵するまで成長したことなどが報告された。

有明海環境再生をテーマに佐賀大などが産学官で取り組む研究事業の中間報告会が二十三日、同大であった。人工漁場での二枚貝育成の試みやノリ養殖の酸処理に代わる赤腐れ病対策に関する研究などが紹介され、研究者ら約七十人が課題解

決のヒントを探った。

研究事業は文科省の補助を受け、二〇〇五年度から九州大、熊本大などと連携して実施。県内では県有明海水産振興センターなどが参加して、干潟の底質環境再生をテーマに研究を進める。

またノリ赤腐れ病対策研究では、原因菌の細胞壁を分解する酵素の実験が紹介、低温でも酵素の活性が落ちないことが確認された。担当した研究者は「原因菌本体への影響も観察しながら、野外実験を視野に研究を続けたい」と話した。(梶原)